

調査票見本

A 高齢者一般調査

「京都市民長寿すこやかプラン」見直しのための 高齢者の生活と健康に関する調査のご協力をお願い

このたび、京都市では「高齢者の生活と健康に関する調査」を実施することになりました。

この調査は、高齢者の方々が健康で安心して暮らすことができる長寿社会の実現に向けて、「京都市民長寿すこやかプラン」（京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画）を見直すための基礎資料として利用するとともに、今後の高齢者保健福祉施策を進めるうえで参考とさせていただくために行うものです。

対象となられる方は、市内にお住まいで、介護保険制度の要介護（要支援）認定を受けておられない65歳以上の方（平成16年11月1日現在）の中から、無作為に選んだ4,000人の皆様です。

お答えいただいた内容は、統計の目的のみに利用し、皆様には不利益のないよう秘密の保持には万全を期しております。

時節柄、何かとお忙しいところお手数ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

平成16年11月

京 都 市

ご返送いただく期日

ご記入後、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま、

平成16年12月14日（火）までにご返送くださいますようお願いいたします。

（切手は不要です。）

調査に関するお問合わせおよび送付先

京都市保健福祉局長寿社会部長寿福祉課（担当：有原、渡辺）

電話：（075）222-3406

ご記入上のお願い

- この調査票は、原則として、宛名のご本人がお答えください。健康状態などにより、ご本人によるお答えができない場合のみ、ご本人の状況がわかるご家族の方が、ご本人の意思を確認しながらご記入いただくか、ご本人の立場に立ってご記入ください。
- 質問文中の「あなた」とは、宛名のご本人のことを指しています。
- ご記入は、必ず黒又は青のボールペン又は鉛筆でお願いします。
- この調査票の回答は、あてはまるものに○をつけていただくものと、複数回答していただくものがありますので、質問に従ってお答えください。

< 記入例 >

① はい 2 いいえ（どちらかに○） ← 「はい」と回答する場合

「京都市民長寿すこやかプラン」（京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画）とは

本市では、高齢者施策を総合的に推進するため、平成15年3月に「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を一体的に見直すとともに両計画の総称を「京都市民長寿すこやかプラン」としています。

高齢者保健福祉計画は、要介護者への介護サービスの提供のほか、寝たきり、痴呆等の予防のためのサービスの提供、ひとり暮らしの高齢者への生活支援、元気な高齢者への健康づくりやいきがいくくりも含め、地域における高齢者を対象とした保健サービスや福祉サービス全般にわたる供給体制づくりなどについて定めたものです。

介護保険事業計画は、地域における介護サービスの必要量を見込み、それを確保するための方策や介護保険料算定の基礎となる財政規模のほか、介護保険を円滑に運営するために必要な事業などについて定めたものです。

※ プランの計画期間は、平成15年度から19年度までの5年間ですが、平成17年度に見直すことになっています。

このアンケートにお答えいただくのは、どなたですか。（ は1つ）

- 1 宛名のご本人
- 2 ご家族（ご本人との続柄： ）
- 3 その他（具体的に： ）

ご本人がアンケートに回答できない理由をお答えください。（ は1つ）

- 1 病院に入院中
- 2 介護保険施設に入所（入院）中
（特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養病床など）
- 3 病气やけが
- 4 物忘れがあり、意志疎通が時々難しい
- 5 痴ほうのため意志疎通がいつも難しい
- 6 障害（身体障害、知的障害など）
- 7 別居・転居
- 8 答えたくない
- 9 その他（具体的に： ）

問1 あなた（宛名のご本人：以下の問も同じ）の年齢は。（ は1つ）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 65～69 歳 | 4 80～84 歳 |
| 2 70～74 歳 | 5 85 歳以上 |
| 3 75～79 歳 | |

問2 あなたの性別は。（どちらかに ）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 あなたがお住まいの地区は。（○は1つ）

- | | |
|-------|---------------|
| 1 北区 | 8 南区 |
| 2 上京区 | 9 右京区（京北町を含む） |
| 3 左京区 | 10 西京区 |
| 4 中京区 | 11 洛西支所 |
| 5 東山区 | 12 伏見区 |
| 6 山科区 | 13 深草支所 |
| 7 下京区 | 14 醍醐支所 |

問3 - 2 あなたがお住まいの地域は、次のどれに最もよくあてはまりますか。

（ は1つ）

- 1 京町家など昔のまちなみが残る住宅街
- 2 比較的大きな家が立ち並ぶ閑静な住宅街
- 3 昭和40年代以降の開発によって造られたニュータウン
- 4 商店街や企業などが多くある商業地域
- 5 比較的工場が多くある工業中心の地域
- 6 田畑が広がる農業地域
- 7 人口が少なく、交通の不便な山間・過疎地域
- 8 その他（具体的に： ）

問4 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（ は1つ）

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1 持家（一戸建て） | 5 公営住宅 |
| 2 持家（分譲マンション） | 6 社宅・官舎 |
| 3 民間賃貸住宅（一戸建て） | 7 間借り・住み込み |
| 4 民間賃貸住宅
（マンション・アパートなど） | 8 その他
（具体的に： ） |

問4 - 2 お住まいの状況についておたずねします。（あてはまるものすべてに○）

- 1 住宅が狭い
- 2 住宅が古くなったりいたんだりしている
- 3 家の中の階段が急である／手すりがついていない
- 4 共用部分の階段が急である／手すりがついていない
- 5 エレベーターが設置されていない（2階以上にお住まいの方）
- 6 家の中に大きな段差がある
- 7 立ち退きを迫られている
- 8 その他（具体的に： ）
- 9 特に問題はない

問5 あなたの年間総収入（年金なども含め、税込みで）はどれくらいですか。

（は1つ）

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 50万円未満 | 6 400万円台 |
| 2 50万円以上100万円未満 | 7 500万円台 |
| 3 100万円台 | 8 600万円台 |
| 4 200万円台 | 9 700万円以上 |
| 5 300万円台 | |

問6 ご家族の状況について、お答えください。（は1つ）

この問では、ご本人の配偶者の方も、「あなた」に含めてお答えください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 ひとり暮らし | 7 あなたと子供（二世帯同居） |
| 2 夫婦のみ（2人ともに65歳以上） | 8 あなたと子供と孫（三世帯同居） |
| 3 夫婦のみ（2以外の夫婦世帯） | 9 あなたと親と子供（三世帯同居） |
| 4 兄弟姉妹のみ（全員65歳以上） | 10 その他 |
| 5 兄弟姉妹のみ（4以外の兄弟姉妹世帯） | 6 あなたと親（二世帯同居）（具体的に：） |

副問 【「1」以外に をつけた方におたずねします。】

（1）あなたは、昼間、ひとりきりになることがありますか。（は1つ）

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 ほとんどない | 2 ときどきある | 3 いつもひとりきりである |
|----------|----------|---------------|

（2）あなたは、夜間、ひとりきりになることがありますか。（は1つ）

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 ほとんどない | 2 ときどきある | 3 いつもひとりきりである |
|----------|----------|---------------|

問7 この半年ぐらいの間で、心身の状態に変化がありましたか。（1）～（11）のそれぞれについて、どのように変化したかを1つずつお答えください。

選択肢の中には、あなたの状態にそぐわないものもあるかもしれませんが、調査結果の分析上必要なため、介護保険サービスを利用されている高齢者の方と共通した質問内容となっていますのでご了承ください。

(1) 外出の回数についてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 変化なし
(2) 人としゃべることについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 変化なし
(3) 寝つきや眠りの深さについてはどうですか	1 よくなった	2 悪くなった	3 変化なし
(4) 体重の増減についてはどうですか	1 増えた	2 減った	3 変化なし
(5) 活動意欲についてはどうですか	1 意欲が出てきた	2 意欲が低下した	3 変化なし
(6) 身の回りのこと（片付けなど）についてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(7) 歩くことについてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(8) 起き上がることについてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(9) 最近の出来事を思い出せないことについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 以前からない又は変化なし
(10) 食べ物を噛むことについてはどうですか	1 うまく噛めなくなった	2 うまく噛めるようになった	3 以前から噛める又は変化なし
(11) 不意に尿がもれることについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 以前からない又は変化なし

問8 あなたの日ごろの健康状態はいかがですか。（は1つ）

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 とても健康だと思う | 4 健康ではないと思う |
| 2 まあ健康だと思う | 5 どちらとも言えない |
| 3 あまり健康ではないと思う | |

問9 家の中での日ごろの状況についておたずねします。(1)～(5)のそれぞれについて、1つずつお答えください。(ふだん、つえや車イスなどを使用している方は、それを使用した状態での行動をお答えください。)

(1) 食事をとることについてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 おかずをきざんでもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(2) 排せつ(トイレ)についてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 便器に座らせてもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(3) 着替えについてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 そでを通してもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(4) 入浴についてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 身体を洗ってもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(5) 洗顔、歯みがき、ひげそりなどの身だしなみについてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 タオルで顔をふいてもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない

問10 ふだんの生活のご様子についておたずねします。(1)～(13)のそれぞれについて、「1 はい」「2 いいえ」のどちらか1つをお答えください。

(1) バスや電車を使って、ひとりで外出ができますか	1 はい	2 いいえ
(2) 日用品の買い物ができますか	1 はい	2 いいえ
(3) 自分で食事の用意ができますか	1 はい	2 いいえ
(4) 請求書の支払いができますか	1 はい	2 いいえ
(5) 銀行預金・郵便貯金の出し入れができますか	1 はい	2 いいえ
(6) 年金などの書類が書けますか	1 はい	2 いいえ
(7) 新聞を読んでいますか	1 はい	2 いいえ
(8) 本や雑誌を読んでいますか	1 はい	2 いいえ
(9) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1 はい	2 いいえ
(10) 友人の家を訪ねることがありますか	1 はい	2 いいえ
(11) 家族や友人の相談にのることがありますか	1 はい	2 いいえ
(12) 病人を見舞うことができますか	1 はい	2 いいえ
(13) 若い人に自分から話しかけることができますか	1 はい	2 いいえ

問11 この1年間(平成15年12月～平成16年11月まで)に入院したことがありますか。(どちらかに)

- 1 ある(現在、入院中も含む) 2 ない

問12 現在治療(投薬を含む)を受けている病気はありますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 高血圧症 | 11 糖尿病 |
| 2 高脂血症 | 12 腰痛、膝痛などの病気 |
| 3 心臓病(心筋梗塞、狭心症など) | 13 眼の病気 |
| 4 脳血管疾患(脳梗塞、脳出血など) | 14 耳、鼻の病気 |
| 5 呼吸器系疾患(喘息、肺炎など) | 15 精神疾患 |
| 6 結核 | 16 歯の病気 |
| 7 消化器系疾患 | 17 その他 |
| 8 泌尿器系疾患 | (具体的に:) |
| 9 腎臓病 | 18 特にな |
| 10 肝臓病 | |

問13 あなたは、この1年間(平成15年12月～平成16年11月まで)に転んでケガをしたことがありますか。(は1つ)

- 1 ある 2 ない 3 該当しない(寝たきり等のため)

副問 【「1」に をつけた方におたずねします。】あなたが転んだ場所はどこですか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|----------------|----------|
| 1 階段 | 6 道路 |
| 2 風呂場 | 7 駅 |
| 3 玄関先 | 8 公共施設 |
| 4 台所 | 9 その他 |
| 5 集合住宅の共用部分の階段 | (具体的に:) |

問14 あなたは酒、ビールなどのアルコールを飲みますか。(は1つ)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1 ほとんど毎日飲む | 4 たまに飲む(つきあい程度) |
| 2 週3～5日は飲む | 5 飲まない |
| 3 週1～2日は飲む | |

問 15 あなたは、たばこを吸いますか。(は1つ)

「1 吸っている」と答えられた方は1日の本数もお答えください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 吸っている | 2 以前は吸っていたが今はやめた |
| ↳ [1日に約 () 本] | 3 吸ったことがない |

問 16 あなたは現在、収入になる仕事をしてしていますか。(どちらかに)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 仕事をしている | 2 仕事をしていない |
|-----------|------------|

副問 【「1」に をつけた方におたずねします。】現在のお仕事をお答えください。

(は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 商工自営業主 | 5 常勤の勤め人 |
| 2 農林水産業自営業主 | 6 臨時・日雇い・パート |
| 3 家族従業 | 7 内職 |
| 4 会社・団体の役員 | 8 その他(具体的に:) |

問 17 あなたは、隣近所の人との程度お付き合いをしていますか。(は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 困った時に助け合う | 3 顔を合わせばあいさつする程度 |
| 2 世間話や立ち話をする程度 | 4 付き合いをしていない |

問 18 あなたは現在、どのような生きがい活動に参加していますか。次の中からあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 趣味や娯楽のサークル活動 | 6 若い世代との交流 |
| 2 学習や教養などを身につける活動 | 7 旅行 |
| 3 健康づくりやスポーツ活動 | 8 その他(具体的に:) |
| 4 地域の団体や行事への参加 | 9 特にない |
| 5 社会奉仕活動 | |

問 19 あなたは、日ごろ意識して、運動やスポーツ(体操・ウォーキングを含む)をしていますか。(どちらかに)

「1 はい」と答えられた方はその頻度もお答えください。(は1つ)

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
| ↳ [1 毎日 2 週3日～6日] | |
| [3 週1～2日 4 月2～3日] | |

問 20 あなたはふだん、仕事、買い物、散歩、通院、趣味活動などでどのくらい外出していますか。(は1つ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1 毎日 | 4 週に1～2日 |
| 2 週に5～6日 | 5 月に1～3日 |
| 3 週に3～4日 | 6 ほとんど外出しない |

副問 【「4」～「6」に をつけた方におたずねします。】外出を控える理由がありますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 ひざや足腰が痛いから | 8 外出することを止められているから |
| 2 足のトラブル(外反母趾や爪の変形など)があるから | 9 外出先でのトイレが心配だから |
| 3 体力的につらいから | 10 坂や段差が多いから |
| 4 出かけるのがおっくうだから | 11 交通の便が悪いから |
| 5 人に会いたくないから | 12 その他 |
| 6 出かける場所や用事がないから | (具体的に:) |
| 7 一緒に出かける人や介助者がいないから | 13 特に理由はない |

問 21 次にあげる(1)～(6)のそれぞれについて、「1 はい」「2 いいえ」のどちらか1つをお答えください。

(1) 家族や親戚や友人によく会いますか	1 はい	2 いいえ
(2) 年をとるにつれ、役に立たなくなると思いませんか	1 はい	2 いいえ
(3) 心配だったり気になったりして、眠れないことがありますか	1 はい	2 いいえ
(4) 若いときと同じように幸福ですか	1 はい	2 いいえ
(5) 前より腹を立てることが多くなりましたか	1 はい	2 いいえ
(6) 気持ちが落ち込むことがしばしばありますか	1 はい	2 いいえ

問 22 あなたは日ごろ、ご自分の心身の変化(足腰のおとろえ、気力がわかず何もしなくなるなど)に気を配り、早目に改善しておられますか。(は1つ)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1 日ごろからよく気をつけて、改善に取り組んでいる | 3 あまり気をつけていない |
| 2 気をつけてはいるが、適切に対応できていない | 4 まったく気をつけていない |

問 23 介護が必要でない状態であるために、あるいは介護が必要であってもこれ以上悪化しないためには、糖尿病や脳卒中、心臓病などの生活習慣病予防のほか、高齢期特有の老化の予防が必要です。老化の予防には、足などの筋力をつけること、低栄養にならないよう栄養改善をすること、尿失禁予防、痴呆にならないための予防などがあります。

このことについて、あなたはご存知でしたか。(は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 ある程度は知っている | 4 まったく知らない |

問 24 あなたは日ごろ、病気の予防や健康づくり、老化の予防に関する情報や助言を主にどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 配偶者 | 8 薬局 |
| 2 子ども | 9 保健所 |
| 3 孫 | 10 福祉事務所 |
| 4 その他の家族 | 11 新聞・テレビ |
| 5 健康づくりのグループなどの仲間 | 12 書籍・雑誌 |
| 6 在宅介護支援センター | 13 その他(具体的に:) |
| 7 医師・看護師 | 14 特にない |

問 25 あなたが日ごろ、病気の予防や健康づくり、老化の予防のために取り組んでおられることは何ですか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 よく歩いたり運動するなどして足腰を鍛える | 8 文章を書いたり、計算をするなど頭をよく使う |
| 2 バランスのよい食事をする | 9 仕事をもつ |
| 3 規則正しい生活をする | 10 新しいことに挑戦する |
| 4 定期的に健康診断を受ける | 11 人との会話や交流をもつ |
| 5 歯磨きを毎日おこなう | 12 その他 |
| 6 趣味や生きがいをもつ | (具体的に:) |
| 7 地域の行事や活動に積極的に参加する | 13 特にない |

問 26 あなたは今後、病気の予防や健康づくり、老化予防のために、どのようなことを行いたいですか。(1)～(8)のそれぞれについて、1つずつお答えください。

	ぜひ行いたい	機会があれば行いたい	特に考えていない
(1) 転倒や転倒による骨折を予防するための知識や運動を習得する	1	2	3
(2) 筋力の低下防止と筋力アップのためのトレーニングをする	1	2	3
(3) バランスのとれた食生活、栄養改善を習得する講習会等に参加する	1	2	3
(4) 医師等の専門家に健康や病気について相談する	1	2	3
(5) 歯や口の中のことについて相談する	1	2	3
(6) 高齢者が集まって仲間作りや交流する場に参加する	1	2	3
(7) 生きがいや教養を高めるための各種講座を受講する	1	2	3
(8) 地域の行事やボランティア活動など社会参加活動をする	1	2	3

問 27 もし、あなたに介護や援護が必要となった場合、住まいと介護についてどのような暮らし方を希望しますか。(は1つ)

- 1 主に在宅福祉サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい
- 2 主に家族に介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
- 3 特別養護老人ホームに入所する
- 4 介護老人保健施設に入所する
- 5 療養病床(長期療養する医療施設)などに入院する
- 6 グループホームに入所する
(地域にある住宅で、痴ほう性高齢者が日常生活上の支援を受けながら少人数で共同生活する施設)
- 7 養護老人ホームに入所する
- 8 ケアハウスに入所する
(自宅での生活に不安がある方が、入浴・食事等の提供を受けながら生活する施設)
- 9 民間の有料老人ホームに入所する
- 10 その他(具体的に:)
- 11 わからない

問 28 では、どのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていけると思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 毎日の食事の準備・後かたづけや掃除・洗濯などの家事を手伝ってもらえること
- 2 入浴やトイレなどを介助してもらえること
- 3 家賃負担が軽減されること
- 4 契約や財産管理の手続きを手伝ってもらえること
- 5 病院まで送り迎えしてもらえること
- 6 自宅に来てくれる医師や看護師がいること
- 7 外出時に介助してくれる人がいること
- 8 住宅を改修するための支援を受けられること
- 9 日中の活動や交流できる場があること
- 10 気軽に相談できる窓口が身近にあること
- 11 自宅にいても必要な情報が得られること
- 12 必要な時に施設に宿泊できること
- 13 隣近所の人が互いに声かけや見守りを行うこと
- 14 地域での見回りなど、防犯対策がしっかりしていること
- 15 地域の災害時の対応がしっかりしていること
- 16 悪質商法など高齢者を狙った犯罪の取締りがされること
- 17 その他(具体的に:)
- 18 特にない

問 29 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(○は1つ)

年金から天引きされている方は、2か月分ずつ引かれています。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 第1段階(月額1,933円) | 4 第4段階(月額4,833円) |
| 2 第2段階(月額2,900円) | 5 第5段階(月額5,799円) |
| 3 第3段階(月額3,866円) | 6 わからない |

【京都市における現在の第1号被保険者保険料】

所得段階区分		設定の考え方	月額保険料
第1段階	本人が生活保護を受給している場合 本人が老齢福祉年金を受給し、本人及びすべての世帯員が市民税非課税の場合	基準額 ×0.5	1,933円
第2段階	本人及びすべての世帯員が市民税非課税の場合(本人が単身の場合を含む)	基準額 ×0.75	2,900円
第3段階	本人が市民税非課税で、世帯員の中に市民税課税者がいる場合	基準額	3,866円
第4段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の場合	基準額 ×1.25	4,833円
第5段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の場合	基準額 ×1.5	5,799円

あなたの介護保険料の所得段階区分については、本年7月に本市がお送りした平成16年度介護保険料の通知書に記載しています。

問 30 介護に必要な費用の一部(約18%)は、第1号被保険者(65歳以上)が所得に応じて負担する保険料でまかなうことになっています。現在の所得段階別保険料は問29の表にあるとおりですが、この設定方法などについて、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。なお、制度の仕組みとして、低所得層(第1段階や第2段階)の保険料を軽減すれば、それ以外の方の保険料が増えることになります。(は1つ)

- 1 このままの設定でよい
- 2 このままの設定でよいが、高齢者全体の保険料を一律に少しだけ上げて、その財源で困窮している方の保険料を下げる
- 3 所得段階に応じて細かな設定(たとえば6段階)をし、高所得層の保険料を上げて、その財源で低所得層の保険料を下げる
- 4 その他(具体的に:)
- 5 わからない

問 31 介護保険制度では、施設サービスの利用者の割合が高いほど、また、利用者1人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。今後の保険料のあり方について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。(〇は1つ)

- 1 保険料がある程度高くなっても、介護保険サービスの量をもっと充実させるべき
- 2 保険料も介護保険サービスの量も現状の程度がよい
- 3 介護保険サービスの量を抑えて、保険料を安くした方がよい
- 4 その他(具体的に:)
- 5 わからない)

【参考】高齢者1人当たりの介護サービスに必要な費用と介護保険料

事業計画運営期間	計画で見込んだ介護サービスに必要な費用	介護保険料(基準額)
第1期 (平成12年度～14年度)	約208,000円/年	2,958円/月
第2期 (平成15年度～17年度)	約255,700円/年	3,866円/月

問 32 介護サービスを利用する際には、利用料として1割負担が必要ですが、これについて、あなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。(〇は1つ)

- 1 サービスを利用しているのだから、1割の負担は当然である
- 2 1割負担は重い、やむを得ない
- 3 1割負担は重い
- 4 1割負担は軽い
- 5 その他(具体的に:)
- 6 わからない

問 33 高齢者保健福祉について、今後どのような施策の充実を望まれますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 在宅福祉サービス(デイサービス、ホームヘルプ、ショートステイ、配食サービスなど)の充実
- 2 施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)の充実
- 3 病気予防や健康づくり、老化予防の支援
- 4 高齢者が働く場の確保や就職のあっせん
- 5 高齢者が社会参加しやすい働きかけ
- 6 高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援
- 7 高齢者と若い世代の交流の場づくり
- 8 建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり
- 9 高齢者向け住宅の充実
- 10 気軽に利用できる相談窓口の充実
- 11 その他(具体的に:)

問 34 市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度などについてのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

B 若年者調査

「京都市民長寿すこやかプラン」見直しのための
高齢期の生活と健康に関する意識調査のご協力をお願い

このたび、京都市では「高齢期の生活と健康に関する意識調査」を実施することになりました。

この調査は、高齢者の方々が健康で安心して暮らすことができる長寿社会の実現に向けて、「京都市民長寿すこやかプラン」（京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画）を見直すための基礎資料として利用するとともに、今後の高齢者保健福祉施策を進めるうえで参考とさせていただきますために行うものです。

対象となられる方は、市内にお住まいの40歳以上65歳未満の方（平成16年11月1日現在）の中から、無作為に選んだ3,000人の皆様です。

お答えいただいた内容は、統計の目的のみに利用し、皆様には不利益のないよう秘密の保持には万全を期しております。

時節柄、何かとお忙しいところお手数ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

平成16年11月

京 都 市

ご返送いただく期日

ご記入後、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま、

平成16年12月14日（火）までにご返送くださいますようお願いいたします。

（切手は不要です。）

調査に関するお問い合わせおよび送付先

京都市保健福祉局長寿社会部長寿福祉課（担当：有原、渡辺）

電話：（075）222-3406

ご記入上のお願い

1. この調査票は、原則として、宛名のご本人がお答えください。健康状態などにより、ご本人によるお答えができない場合のみ、ご本人の状況がわかるご家族の方が、ご本人の意思を確認しながらご記入いただくか、ご本人の立場に立ってご記入ください。
2. 質問文中の「あなた」とは、宛名のご本人のことを指しています。
3. ご記入は、必ず黒又は青のボールペン又は鉛筆でお願いします。
4. この調査票の回答は、あてはまるものに○をつけていただくものがほとんどです。質問により、1つのみ回答していただくものと、複数回答していただくものがありますので、質問に従ってお答えください。

< 記入例 >

① はい 2 いいえ（どちらかに○） ← 「はい」と回答する場合

「京都市民長寿すこやかプラン」（京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画）とは

本市では、高齢者施策を総合的に推進するため、平成15年3月に「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を一体的に見直すとともに両計画の総称を「京都市民長寿すこやかプラン」としています。

高齢者保健福祉計画は、要介護者への介護サービスの提供のほか、寝たきり、痴ほう等の予防のためのサービスの提供、ひとり暮らしの高齢者への生活支援、元気な高齢者への健康づくりやいきがづくりも含め、地域における高齢者を対象とした保健サービスや福祉サービス全般にわたる供給体制づくりなどについて定めたものです。

介護保険事業計画は、地域における介護サービスの必要量を見込み、それを確保するための方策や介護保険料算定の基礎となる財政規模のほか、介護保険を円滑に運営するために必要な事業などについて定めたものです。

※ プランの計画期間は、平成15年度から19年度までの5年間ですが、平成17年度に見直すことになっています。

このアンケートにお答えいただくのは、どなたですか。（ は1つ）

- 1 宛名のご本人
- 2 ご家族（ご本人との続柄： ）
- 3 その他（具体的に： ）

ご本人がアンケートに回答できない理由をお答えください。（ は1つ）

- 1 病院に入院中
- 2 病気やけが
- 3 障害（身体障害、知的障害など）
- 4 別居・転居
- 5 答えたくない
- 6 その他（具体的に： ）

問1 あなた（宛名のご本人：以下の問も同じ）の年齢は。（ は1つ）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 40～44 歳 | 4 55～59 歳 |
| 2 45～49 歳 | 5 60～64 歳 |
| 3 50～54 歳 | |

問2 あなたの性別は。（どちらかに ）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 あなたがお住まいの地区は。（○は1つ）

- | | |
|-------|---------------|
| 1 北区 | 8 南区 |
| 2 上京区 | 9 右京区（京北町を含む） |
| 3 左京区 | 10 西京区 |
| 4 中京区 | 11 洛西支所 |
| 5 東山区 | 12 伏見区 |
| 6 山科区 | 13 深草支所 |
| 7 下京区 | 14 醍醐支所 |

問3 - 2 あなたがお住まいの地域は、次のどれに最もよくあてはまりますか。

（ は1つ）

- 1 京町家など昔のまちなみが残る住宅街
- 2 比較的大きな家が立ち並ぶ閑静な住宅街
- 3 昭和40年代以降の開発によって造られたニュータウン
- 4 商店街や企業などが多くある商業地域
- 5 比較的工場が多くある工業中心の地域
- 6 田畑が広がる農業地域
- 7 人口が少なく、交通の不便な山間・過疎地域
- 8 その他（具体的に： ）

問4 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（ は1つ）

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1 持家（一戸建て） | 5 公営住宅 |
| 2 持家（分譲マンション） | 6 社宅・官舎 |
| 3 民間賃貸住宅（一戸建て） | 7 間借り・住み込み |
| 4 民間賃貸住宅
（マンション・アパートなど） | 8 その他
（具体的に： ） |

問4 - 2 お住まいの状況についておたずねします。（あてはまるものすべてに○）

- 1 住宅が狭い
- 2 住宅が古くなったりいたんだりしている
- 3 家の中の階段が急である／手すりがない
- 4 共用部分の階段が急である／手すりがない
- 5 エレベーターが設置されていない（2階以上にお住まいの方）
- 6 家の中に大きな段差がある
- 7 立ち退きを迫られている
- 8 その他（具体的に： ）
- 9 特に問題はない

問5 あなたの年間総収入（年金なども含め、税込みで）はどれぐらいですか。

（ は1つ）

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 50万円未満 | 6 400万円台 |
| 2 50万円以上100万円未満 | 7 500万円台 |
| 3 100万円台 | 8 600万円台 |
| 4 200万円台 | 9 700万円以上 |
| 5 300万円台 | |

問6 ご家族の状況について、お答えください。(は1つ)

この問では、ご本人の配偶者の方も、「あなた」に含めてお答えください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 ひとり暮らし | 5 あなたと子供(二世帯同居) |
| 2 夫婦のみ | 6 あなたと子供と孫(三世帯同居) |
| 3 兄弟姉妹のみ | 7 あなたと親と子供(三世帯同居) |
| 4 あなたと親(二世帯同居) | 8 その他(具体的に:) |

問7 この半年ぐらいの間で、心身の状態に変化がありましたか。(1)～(11)のそれぞれについて、どのように変化したかを1つずつお答えください。

選択肢の中には、あなたの状態にそぐわないものもあるかもしれませんが、調査結果の分析上必要なため、介護保険サービスを利用されている高齢者の方と共通した質問内容となっていますのでご了承ください。

(1) 外出の回数についてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 変化なし
(2) 人としゃべることについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 変化なし
(3) 寝つきや眠りの深さについてはどうですか	1 よくなった	2 悪くなった	3 変化なし
(4) 体重の増減についてはどうですか	1 増えた	2 減った	3 変化なし
(5) 活動意欲についてはどうですか	1 意欲が出てきた	2 意欲が低下した	3 変化なし
(6) 身の回りのこと(片付けなど)についてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(7) 歩くことについてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(8) 起き上がることについてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(9) 最近の出来事を思い出せないことについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 以前からない又は変化なし
(10) 食べ物を噛むことについてはどうですか	1 うまく噛めなくなった	2 うまく噛めるようになった	3 以前から噛める又は変化なし
(11) 不意に尿がもれることについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 以前からない又は変化なし

問8 あなたの日ごろの健康状態はいかがですか。(は1つ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 とても健康だと思う | 4 健康ではないと思う |
| 2 まあ健康だと思う | 5 どちらとも言えない |
| 3 あまり健康ではないと思う | |

問9 ふだんの生活の様子についておたずねします。(1)～(13)のそれぞれについて、「1 はい」「2 いいえ」のどちらか1つをお答えください。

(1) バスや電車を使って、ひとりで外出ができますか	1 はい	2 いいえ
(2) 日用品の買い物ができますか	1 はい	2 いいえ
(3) 自分で食事の用意ができますか	1 はい	2 いいえ
(4) 請求書の支払いができますか	1 はい	2 いいえ
(5) 銀行預金・郵便貯金の出し入れができますか	1 はい	2 いいえ
(6) 税金関係の申請書などの書類が書けますか	1 はい	2 いいえ
(7) 新聞を読んでいますか	1 はい	2 いいえ
(8) 本や雑誌を読んでいますか	1 はい	2 いいえ
(9) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1 はい	2 いいえ
(10) 友人の家を訪ねることがありますか	1 はい	2 いいえ
(11) 家族や友人の相談にのることがありますか	1 はい	2 いいえ
(12) 病人を見舞うことができますか	1 はい	2 いいえ
(13) 若い人に自分から話しかけることがありますか	1 はい	2 いいえ

問 16 あなたは、隣近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。(は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 困った時に助け合う | 3 顔を合わせばあいさつする程度 |
| 2 世間話や立ち話をする程度 | 4 付き合いをしていない |

問 17 あなたは現在、どのような生きがい活動に参加していますか。次の中からあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 趣味や娯楽のサークル活動 | 6 若い世代との交流 |
| 2 学習や教養などを身につける活動 | 7 旅行 |
| 3 健康づくりやスポーツ活動 | 8 その他(具体的に:) |
| 4 地域の団体や行事への参加 | 9 特にない |
| 5 社会奉仕活動 | |

問 18 あなたは、日ごろ意識して、運動やスポーツ(体操、ウォーキングを含む)をしていますか。(どちらかに)

「1 はい」と答えられた方はその頻度もお答えください。(は1つ)

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
| ↳ (1 毎日 2 週3日～6日) | |
| (3 週1～2日 4 月2～3日) | |

問 19 あなたはふだん、仕事、買い物、散歩、通院、趣味活動などでどのくらい外出していますか。(は1つ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1 毎日 | 4 週に1～2日 |
| 2 週に5～6日 | 5 月に1～3日 |
| 3 週に3～4日 | 6 ほとんど外出しない |

副問 【「4」～「6」に をつけた方におたずねします。】外出を控える理由がありますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 ひざや足腰が痛いから | 8 外出することを止められているから |
| 2 足のトラブル(外反母趾や爪の変形など)があるから | 9 外出先でのトイレが心配だから |
| 3 体力的につらいから | 10 坂や段差が多いから |
| 4 出かけるのがおっくうだから | 11 交通の便が悪いから |
| 5 人に会いたくないから | 12 その他 |
| 6 出かける場所や用事がないから | (具体的に:) |
| 7 一緒に出かける人や介助者がいないから | 13 特に理由はない |

問 20 次にあげる(1)～(6)のそれぞれについて、「1 はい」「2 いいえ」のどちらか1つをお答えください。

(1) 家族や親戚や友人によく会いますか	1 はい	2 いいえ
(2) 年をとるにつれ、役に立たなくなると感じますか	1 はい	2 いいえ
(3) 心配だったり気になったりして、眠れないことがありますか	1 はい	2 いいえ
(4) 若いときと同じように幸福ですか	1 はい	2 いいえ
(5) 前より腹を立てることが多くなりましたか	1 はい	2 いいえ
(6) 気持ちが落ち込むことがしばしばありますか	1 はい	2 いいえ

問 21 あなたは日ごろ、ご自分の心身の変化（足腰のおとろえ、気がわかず何もしたくなくなるなど）に気を配り、早目に改善しておられますか。（ は1つ）

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1 日ごろからよく気をつけて、改善に取り組んでいる | 3 あまり気をつけていない |
| 2 気をつけてはいるが、適切に対応できているかわからない | 4 まったく気をつけていない |

問 22 介護が必要でない状態であるために、あるいは介護が必要であってもこれ以上悪化しないためには、糖尿病や脳卒中、心臓病などの生活習慣病予防のほか、高齢期特有の老化の予防が必要です。老化の予防には、足などの筋力をつけること、低栄養にならないよう栄養改善をすること、尿失禁予防、痴呆にならないための予防などがあります。

このことについて、あなたはご存知でしたか。（ は1つ）

- | | |
|--------------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 ある程度は知っている | 4 まったく知らない |

問 23 あなたは日ごろ、病気の予防や健康づくり、老化の予防に関する情報や助言を主にどこから得ていますか。（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 配偶者 | 8 薬局 |
| 2 子ども | 9 保健所 |
| 3 孫 | 10 福祉事務所 |
| 4 その他の家族 | 11 新聞・テレビ |
| 5 健康づくりのグループなどの仲間 | 12 書籍・雑誌 |
| 6 職場の仲間 | 13 その他（具体的に： ） |
| 7 医師・看護師 | 14 特にない |

問 24 あなたが日ごろ、病気の予防や健康づくり、老化の予防のために取り組んでおられることは何ですか。（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 よく歩いたり運動するなどして足腰を鍛える | 8 文章を書いたり、計算をするなど頭をよく使う |
| 2 バランスのよい食事をする | 9 仕事をもつ |
| 3 規則正しい生活をする | 10 新しいことに挑戦する |
| 4 定期的に健康診断を受ける | 11 人との会話や交流をもつ |
| 5 歯磨きを毎日おこなう | 12 その他（具体的に： ） |
| 6 趣味や生きがいをもつ | 13 特にない |
| 7 地域の行事や活動に積極的に参加する | |

問 25 あなたは今後、病気の予防や健康づくり、老化予防のために、どのようなことを行いたいですか。（1）～（8）のそれぞれについて、1つずつお答えください。

	ぜひ行いたい	機会があれば行いたい	特に考えていない
(1) 転倒や転倒による骨折を予防するための知識や運動を習得する	1	2	3
(2) 筋力の低下防止と筋力アップのためのトレーニングをする	1	2	3
(3) バランスのとれた食生活、栄養改善を習得する講習会等に参加する	1	2	3
(4) 医師等の専門家に健康や病気について相談する	1	2	3
(5) 歯や口の中のことについて相談する	1	2	3
(6) 高齢者が集まって仲間作りや交流する場に参加する	1	2	3
(7) 生きがいや教養を高めるための各種講座を受講する	1	2	3
(8) 地域の行事やボランティア活動など社会参加活動をする	1	2	3

問 26 もし、あなたに介護や援護が必要となった場合、住まいと介護についてどのような暮らし方を希望しますか。(は1つ)

- 1 主に在宅福祉サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい
- 2 主に家族に介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
- 3 特別養護老人ホームに入所する
- 4 介護老人保健施設に入所する
- 5 療養病床(長期療養する医療施設)などに入院する
- 6 グループホームに入所する
(地域にある住宅で、痴ほう性高齢者が日常生活上の支援を受けながら少人数で共同生活する施設)
- 7 養護老人ホームに入所する
- 8 ケアハウスに入所する
(自宅での生活に不安がある方が、入浴・食事等の提供を受けながら生活する施設)
- 9 民間の有料老人ホームに入所する
- 10 その他(具体的に:)
- 11 わからない

問 27 では、どのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていけるとおもいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 毎日の食事の準備・後かたづけや掃除・洗濯などの家事を手伝ってもらえること
- 2 入浴やトイレなどを介助してもらえること
- 3 家賃負担が軽減されること
- 4 契約や財産管理の手続きを手伝ってもらえること
- 5 病院まで送り迎えしてもらえること
- 6 自宅に来てくれる医師や看護師がいること
- 7 外出時に介助してくれる人がいること
- 8 住宅を改修するための支援を受けられること
- 9 日中の活動や交流できる場があること
- 10 気軽に相談できる窓口が身近にあること
- 11 自宅にいても必要な情報が得られること
- 12 必要な時に施設に宿泊できること
- 13 隣近所の人が互いに声かけや見守りを行うこと
- 14 地域での見回りなど、防犯対策がしっかりしていること
- 15 地域の災害時の対応がしっかりしていること
- 16 悪質商法など高齢者を狙った犯罪の取締りがされること
- 17 その他(具体的に:)
- 18 特になし

問 28 介護に必要となる費用の一部(約 18%)は、第1号被保険者(65歳以上)が所得に応じて負担する保険料でまかなうことになっています。現在の所得段階別保険料は次の表にあるとおりですが、この設定方法などについて、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。なお、制度の仕組みとして、低所得層(第1段階や第2段階)の保険料を軽減すれば、それ以外の方の保険料が増えることになります。(は1つ)

- 1 このままの設定でよい
- 2 このままの設定でよいが、高齢者全体の保険料を一律に少しだけ上げて、その財源で困窮している方の保険料を下げる
- 3 所得段階に応じて細かな設定(たとえば6段階)をし、高所得層の保険料を上げて、その財源で低所得層の保険料を下げる
- 4 その他(具体的に:)
- 5 わからない

【京都市における現在の第1号被保険者保険料】

所得段階区分		設定の考え方	月額保険料
第1段階	本人が生活保護を受給している場合 本人が老齢福祉年金を受給し、本人及びすべての世帯員が市民税非課税の場合	基準額 ×0.5	1,933 円
第2段階	本人及びすべての世帯員が市民税非課税の場合(本人が単身の場合を含む)	基準額 ×0.75	2,900 円
第3段階	本人が市民税非課税で、世帯員の中に市民税課税者がいる場合	基準額	3,866 円
第4段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の場合	基準額 ×1.25	4,833 円
第5段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の場合	基準額 ×1.5	5,799 円

問 29 介護保険制度では、施設サービスの利用者の割合が高いほど、また、利用者1人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。今後の保険料のあり方について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。(は1つ)

- 1 保険料がある程度高くなっても、介護保険サービスの量をもっと充実させるべき
- 2 保険料も介護保険サービスの量も現状の程度がよい
- 3 介護保険サービスの量を抑えて、保険料を安くした方がよい
- 4 その他 (具体的に:)
- 5 わからない)

【参考】高齢者1人当たりの介護サービスに必要な費用と介護保険料

事業計画運営期間	計画で見込んだ介護サービスに必要な費用	介護保険料(基準額)
第1期 (平成12年度～14年度)	約208,000円/年	2,958円/月
第2期 (平成15年度～17年度)	約255,700円/年	3,866円/月

問 30 介護サービスを利用する際には、利用料として1割負担が必要ですが、これについて、あなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。(は1つ)

- 1 サービスを利用しているのだから、1割の負担は当然である
- 2 1割負担は重い、やむを得ない
- 3 1割負担は重い
- 4 1割負担は軽い
- 5 その他 (具体的に:)
- 6 わからない

問 31 高齢者保健福祉について、今後どのような施策の充実を望まれますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 在宅福祉サービス(デイサービス、ホームヘルプ、ショートステイ、配食サービスなど)の充実
- 2 施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)の充実
- 3 病気予防や健康づくり、老化予防の支援
- 4 高齢者が働く場の確保や就職のあっせん
- 5 高齢者が社会参加しやすい働きかけ
- 6 高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援
- 7 高齢者と若い世代の交流の場づくり
- 8 建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり
- 9 高齢者向け住宅の充実
- 10 気軽に利用できる相談窓口の充実
- 11 その他 (具体的に:)

問 32 市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度などについてのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

「京都市民長寿すこやかプラン」見直しのための
高齢者の生活と健康に関する調査のご協力をお願い

このたび、京都市では「高齢者の生活と健康に関する調査」を実施することになりました。

この調査は、高齢者の方々が健康で安心して暮らすことができる長寿社会の実現に向けて、「京都市民長寿すこやかプラン」(京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画)を見直すための基礎資料として利用するとともに、今後の高齢者保健福祉施策を進めるうえで参考とさせていただきますために行うものです。

対象となられる方は、市内にお住まいで、介護保険制度の要介護(要支援)認定を受けられた65歳以上の方(平成16年11月1日現在)の中から、無作為に選んだ4,500人の皆様です。

お答えいただいた内容は、統計の目的のみに利用し、皆様には不利益のないよう秘密の保持には万全を期しております。

時節柄、何かとお忙しいところお手数ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

平成16年11月

京都市

ご返送いただく期日

ご記入後、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま、

平成16年12月14日(火)までにご返送くださいますようお願いいたします。

(切手は不要です。)

調査に関するお問合わせおよび送付先

京都市保健福祉局長寿社会部長寿福祉課(担当:有原、渡辺)

電話:(075)222-3406

ご記入上のお願い

1. この調査票は、原則として、宛名のご本人がお答えください。健康状態などにより、ご本人によるお答えができない場合のみ、ご本人の状況がわかるご家族の方が、ご本人の意思を確認しながらご記入いただくか、ご本人の立場に立ってご記入ください。
2. 質問文中の「あなた」とは、宛名のご本人のことを指しています。
3. ご記入は、必ず黒又は青のボールペン又は鉛筆をお願いします。
4. この調査票の回答は、あてはまるものにをつけていただくものがほとんどです。質問により、1つのみ回答していただくものと、複数回答していただくものがありますので、質問に従ってお答えください。

<記入例>

① はい 2 いいえ(どちらかに) 「はい」と回答する場合

「京都市民長寿すこやかプラン」(京都市高齢者保健福祉計画・京都市介護保険事業計画)とは

本市では、高齢者施策を総合的に推進するため、平成15年3月に「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を一体的に見直すとともに両計画の総称を「京都市民長寿すこやかプラン」としています。

高齢者保健福祉計画は、要介護者への介護サービスの提供のほか、寝たきり、痴ほう等の予防のためのサービスの提供、ひとり暮らしの高齢者への生活支援、元気な高齢者への健康づくりやいきがづくりも含め、地域における高齢者を対象とした保健サービスや福祉サービス全般にわたる供給体制づくりなどについて定めたものです。

介護保険事業計画は、地域における介護サービスの必要量を見込み、それを確保するための方策や介護保険料算定の基礎となる財政規模のほか、介護保険を円滑に運営するために必要な事業などについて定めたものです。

プランの計画期間は、平成15年度から19年度までの5年間ですが、平成17年度に見直すことになっています。

このアンケートにお答えいただくのは、どなたですか。(は1つ)

- 1 宛名のご本人
- 2 ご家族(ご本人との続柄:)
- 3 その他(具体的に:)

ご本人がアンケートに回答できない理由をお答えください。(は1つ)

- 1 病院に入院中
- 2 介護保険施設に入所(入院)中
(特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養病床など)
- 3 病気やけが
- 4 物忘れがあり、意志疎通が時々難しい
- 5 痴ほうのため意志疎通がいつも難しい
- 6 障害(身体障害、知的障害など)
- 7 別居・転居
- 8 答えたくない
- 9 その他(具体的に:)

問1 あなた(宛名のご本人:以下の問も同じ)の年齢は。(は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 65～69 歳 | 4 80～84 歳 |
| 2 70～74 歳 | 5 85 歳以上 |
| 3 75～79 歳 | |

問2 あなたの性別は。(どちらかに)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 あなたがお住まいの地区は。(○は1つ)

- | | |
|-------|---------------|
| 1 北区 | 8 南区 |
| 2 上京区 | 9 右京区(京北町を含む) |
| 3 左京区 | 10 西京区 |
| 4 中京区 | 11 洛西支所 |
| 5 東山区 | 12 伏見区 |
| 6 山科区 | 13 深草支所 |
| 7 下京区 | 14 醍醐支所 |

問3-2 あなたがお住まいの地域は、次のどれに最もよくあてはまりますか。

(は1つ)

- 1 京町家など昔のまちなみが残る住宅街
- 2 比較的大きな家が立ち並び閑静な住宅街
- 3 昭和40年代以降の開発によって造られたニュータウン
- 4 商店街や企業などが多くある商業地域
- 5 比較的工場が多くある工業中心の地域
- 6 田畑が広がる農業地域
- 7 人口が少なく、交通の不便な山間・過疎地域
- 8 その他(具体的に:)

問4 あなたの年間総収入(年金なども含め、税込みで)はどれぐらいですか。

(は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 50万円未満 | 6 400万円台 |
| 2 50万円以上100万円未満 | 7 500万円台 |
| 3 100万円台 | 8 600万円台 |
| 4 200万円台 | 9 700万円以上 |
| 5 300万円台 | |

問5 あなたは現在、どこにお住まいですか。(は1つ)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 自宅 | 4 養護老人ホームに入所している |
| 2 病院に入院中 | 5 ケアハウスや軽費老人ホームに入所している |
| 3 有料老人ホームに入所している | 6 その他(具体的に:) |

【「1」「2」に をつけた方におたずねします。】

副問1 あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(は1つ)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1 持家(一戸建て) | 5 公営住宅 |
| 2 持家(分譲マンション) | 6 社宅・官舎 |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て) | 7 間借り・住み込み |
| 4 民間賃貸住宅
(マンション・アパートなど) | 8 その他
(具体的に:) |

副問2 お住まいの状況についておたずねします。(あてはまるものすべてに○)

- 1 住宅が狭い
- 2 住宅が古くなったりいたんだりしている
- 3 家の中の階段が急である/手すりがついていない
- 4 共用部分の階段が急である/手すりがついていない
- 5 エレベーターが設置されていない(2階以上にお住まいの方)
- 6 家の中に大きな段差がある
- 7 立ち退きを迫られている
- 8 その他(具体的に:)
- 9 特に問題はない

問6 ご家族の状況について、お答えください。(は1つ)

この問では、ご本人の配偶者の方も、「あなた」に含めてお答えください。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 ひとり暮らし | 7 あなたと子供(二世帯同居) |
| 2 夫婦のみ(2人ともに65歳以上) | 8 あなたと子供と孫(三世帯同居) |
| 3 夫婦のみ(2以外の夫婦世帯) | 9 あなたと親と子供(三世帯同居) |
| 4 兄弟姉妹のみ(全員65歳以上) | 10 その他 |
| 5 兄弟姉妹のみ(4以外の兄弟姉妹世帯) | 6 あなたと親(二世帯同居)
(具体的に:) |

副問 【「1」以外に をつけた方におたずねします。】

(1) あなたは、昼間、ひとりきりになることがありますか。(は1つ)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 ほとんどない | 2 ときどきある | 3 いつもひとりきりである |
|----------|----------|---------------|

(2) あなたは、夜間、ひとりきりになることがありますか。(は1つ)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 ほとんどない | 2 ときどきある | 3 いつもひとりきりである |
|----------|----------|---------------|

問7 あなたの要介護度は次のどれにあてはまりますか。(は1つ)

- | | |
|--------|--------|
| 1 要支援 | 4 要介護3 |
| 2 要介護1 | 5 要介護4 |
| 3 要介護2 | 6 要介護5 |

問7-2 あなたの要介護度は、以前と比べてどのように変化しましたか。

(は1つ)

- | | | |
|---------------|--------|---------------|
| 1 軽くなった(改善した) | 2 変化なし | 3 重くなった(悪化した) |
|---------------|--------|---------------|

問8 この半年ぐらいの間で、心身の状態に変化がありましたか。(1)～(11)のそれぞれについて、どのように変化したかを1つずつお答えください。

(1) 外出の回数についてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 変化なし
(2) 人としゃべることについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 変化なし
(3) 寝つきや眠りの深さについてはどうですか	1 よくなった	2 悪くなった	3 変化なし
(4) 体重の増減についてはどうですか	1 増えた	2 減った	3 変化なし
(5) 活動意欲についてはどうですか	1 意欲が出てきた	2 意欲が低下した	3 変化なし
(6) 身の回りのこと(片付けなど)についてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(7) 歩くことについてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(8) 起き上がることについてはどうですか	1 一人のできるようになった	2 一人のできなくなった	3 以前からできる又は変化なし
(9) 最近の出来事を思い出せないことについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 以前からない又は変化なし
(10) 食べ物を噛むことについてはどうですか	1 うまく噛めなくなった	2 うまく噛めるようになった	3 以前から噛める又は変化なし
(11) 不意に尿がもれることについてはどうですか	1 多くなった	2 少なくなった	3 以前からない又は変化なし

問9 あなたの日ごろの健康状態はいかがですか。(は1つ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 とても健康だと思う | 4 健康ではないと思う |
| 2 まあ健康だと思う | 5 どちらとも言えない |
| 3 あまり健康ではないと思う | |

問10 家の中での日ごろの状況についておたずねします。(1)～(5)のそれぞれについて、1つずつお答えください。(ふだん、つえや車イスなどを使用している方は、それを使用した状態での行動をお答えください。)

(1) 食事をとることについてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 おかずをきざんでもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(2) 排せつ(トイレ)についてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 便器に座らせてもらつなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(3) 着替えについてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 そでを通してもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(4) 入浴についてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 身体を洗ってもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない
(5) 洗顔、歯みがき、ひげそりなどの身だしなみについてはどうですか	1 手助けなしでできる	2 タオルで顔をふいてもらうなど、一部手助けが必要	3 全面的に人の手を借りないとできない

問11 ふだんの生活の様子についておたずねします。(1)～(13)のそれぞれについて、「1 はい」「2 いいえ」のどちらか1つをお答えください。

(1) バスや電車を使って、ひとりで外出ができますか	1 はい	2 いいえ
(2) 日用品の買い物ができますか	1 はい	2 いいえ
(3) 自分で食事の用意ができますか	1 はい	2 いいえ
(4) 請求書の支払いができますか	1 はい	2 いいえ
(5) 銀行預金・郵便貯金の出し入れができますか	1 はい	2 いいえ
(6) 年金などの書類が書けますか	1 はい	2 いいえ
(7) 新聞を読んでいますか	1 はい	2 いいえ
(8) 本や雑誌を読んでいますか	1 はい	2 いいえ
(9) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1 はい	2 いいえ
(10) 友人の家を訪ねることがありますか	1 はい	2 いいえ
(11) 家族や友人の相談にのることがありますか	1 はい	2 いいえ
(12) 病人を見舞うことができますか	1 はい	2 いいえ
(13) 若い人に自分から話しかけることができますか	1 はい	2 いいえ

問 12 この1年間（平成15年12月～平成16年11月まで）に入院したことがありますか。（どちらかに）

- 1 ある（現在、入院中も含む） 2 ない

問 13 現在治療（投薬を含む）を受けている病気はありますか。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 高血圧症 | 11 糖尿病 |
| 2 高脂血症 | 12 腰痛、膝痛などの病気 |
| 3 心臓病（心筋梗塞、狭心症など） | 13 眼の病気 |
| 4 脳血管疾患（脳梗塞、脳出血など） | 14 耳、鼻の病気 |
| 5 呼吸器系疾患（喘息、肺炎など） | 15 精神疾患 |
| 6 結核 | 16 歯の病気 |
| 7 消化器系疾患 | 17 その他 |
| 8 泌尿器系疾患 | （具体的に：） |
| 9 腎臓病 | 18 特にない |
| 10 肝臓病 | |

問 14 あなたは、この1年間（平成15年12月～平成16年11月まで）に転んでケガをしたことがありますか。（どちらかに）

- 1 ある 2 ない

【「1」に をつけた方におたずねします。】

副問1 あなたが転んだ場所はどこですか。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 階段 | 6 道路 |
| 2 風呂場 | 7 駅 |
| 3 玄関先 | 8 公共施設 |
| 4 台所 | 9 その他 |
| 5 集合住宅の共用部分の階段 | （具体的に：） |

副問2 転んだとき、どの程度のケガをしましたか。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 すり傷・切り傷 | 5 骨折 |
| 2 打撲・うちみ | 6 気を失った |
| 3 ねんざ | 7 その他（具体的に：） |
| 4 縫うことが必要な程のケガ | 8 大したケガではなかった |

問 15 あなたは、隣近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。（ は1つ）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 困った時に助け合う | 3 顔を合わせばあいさつする程度 |
| 2 世間話や立ち話をする程度 | 4 付き合いをしていない |

問 16 あなたは現在、どのような生きがい活動に参加していますか。次の中からあてはまるものをお答えください。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 趣味や娯楽のサークル活動 | 6 若い世代との交流 |
| 2 学習や教養などを身につける活動 | 7 旅行 |
| 3 健康づくりやスポーツ活動 | 8 その他（具体的に：） |
| 4 地域の団体や行事への参加 | 9 特にない |
| 5 社会奉仕活動 | |

問 17 あなたはふだん、買い物、散歩、通院、趣味活動などでどのくらい外出していますか。（ は1つ）

- | | |
|----------|-------------|
| 1 毎日 | 4 週に1～2日 |
| 2 週に5～6日 | 5 月に1～3日 |
| 3 週に3～4日 | 6 ほとんど外出しない |

副問 【「4」～「6」に をつけた方におたずねします。】外出を控える理由がありますか。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 ひざや足腰が痛いから | 8 外出することを止められているから |
| 2 足のトラブル（外反母趾や爪の変形など）があるから | 9 外出先でのトイレが心配だから |
| 3 体力的につらいから | 10 坂や段差が多いから |
| 4 出かけるのがおっくうだから | 11 交通の便が悪いから |
| 5 人に会いたくないから | 12 その他 |
| 6 出かける場所や用事がないから | （具体的に：） |
| 7 一緒に出かける人や介助者がいないから | 13 特に理由はない |

問 18 次にあげる(1)～(6)のそれぞれについて、「1 はい」「2 いいえ」のどちらか1つをお答えください。

(1) 家族や親戚や友人によく会いますか	1 はい	2 いいえ
(2) 年をとるにつれ、役に立たなくなると感じますか	1 はい	2 いいえ
(3) 心配だったり気になったりして、眠れないことがありますか	1 はい	2 いいえ
(4) 若いときと同じように幸福ですか	1 はい	2 いいえ
(5) 前より腹を立てることが多くなりましたか	1 はい	2 いいえ
(6) 気持ちが落ち込むことがしばしばありますか	1 はい	2 いいえ

問 19 あなたは現在、介護保険のサービスを利用していますか。(どちらかに)

1 利用している 2 利用していない

副問 【「2」に をつけた方におたずねします。】介護サービスを利用していない理由は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてに)

- 1 当面家族などによる介護で充分だから
- 2 介護保険以外のサービスを利用しているから
- 3 事業者の職員など、他人を自宅に入れたくないから
- 4 現在病院に入院中だから(又は最近まで入院していたから)
- 5 利用料が高いから
- 6 サービス利用の手続きが複雑で面倒だから
- 7 どのようなサービスを利用したらよいかわからないから
- 8 利用したいサービスが近くにないから
- 9 定員の関係で利用できなかったから
- 10 営業時間や曜日の関係で利用できなかったから
- 11 近所の目が気になる、世間体が悪いから
- 12 これから利用するつもり
- 13 その他(具体的に:)

問 20 あなたは、障害や疾患、痴ほうの症状などを理由に、サービスの利用を事業者から断られたことはありますか。(どちらかに)

1 ある 2 ない

副問 【「1」に をつけた方におたずねします。】その理由は主にどのようなことでしたか。(あてはまるものすべてに)

- 1 個々の障害に応じた対応が難しいため
- 2 痴ほう性高齢者の介護に対応できる体制がないため
- 3 問題行動への対応が難しいため
- 4 医療的措置への対応が難しいため
- 5 その他(具体的に:)

問 21 居宅サービスの利用状況と希望についておたずねします。(1)～(9)のそれぞれについて、1つずつお答えください。

サービスの名称と内容	利用しており、足りている	利用しているが、足りない	利用していないが、今後は利用したい	利用する必要がない
(1) 訪問介護 ホームヘルプサービス (ホームヘルパーが訪問して、入浴・排泄・食事等の介護や家事など日常生活の援助を行う)	1	2	3	4
(2) 訪問入浴介護 (浴槽を積んだ入浴車などで訪問し、入浴の介護を行う)	1	2	3	4
(3) 訪問看護 (主治医の指示に基づいて看護師などが訪問し、療養上の世話や診療の補助を行う)	1	2	3	4
(4) 訪問リハビリテーション (理学療法士や作業療法士が訪問し、機能訓練(リハビリテーション[理学療法・作業療法])を行う)	1	2	3	4
(5) 通所介護 デイサービス (デイサービスセンターに通って、入浴・排泄・食事の提供、機能訓練を行う)	1	2	3	4
(6) 通所リハビリテーション デイ・ケア (医療施設などに通って、心身機能の維持回復や日常生活の自立援助を行う)	1	2	3	4
(7) 短期入所生活介護 ショートステイ (特別養護老人ホームなどに短期間入所していただき、入浴・排泄・食事その他日常生活の介護や機能訓練を行う)	1	2	3	4
(8) 短期入所療養介護 ショートステイ (医療施設などに短期間入所していただき、医学的管理のもとで看護や機能訓練、日常生活の介護を行う)	1	2	3	4
(9) 福祉用具の貸与 (車いすやベッドなど在宅生活の継続や機能訓練のための福祉用具の貸出しを行う)	1	2	3	4

問 22 介護サービス提供事業者やサービス内容に関して、十分な情報が得られていますか。(は1つ)

- 1 満足 2 やや満足 3 ふつう 4 やや不満 5 不満

副問 【「4」「5」に をつけた方におたずねします。】不満を感じておられるのはどのような点ですか。(あてはまるものすべてに)

- 1 知りたい情報が得られない
 2 どこへ行けば情報を得られるのかわからない
 3 事業者から十分な説明がない
 4 情報の内容がわかりにくい
 5 その他(具体的に:)

問 23 現在、介護保険施設に入所(入院)の申込みをしていますか。それぞれについて申込みの有無と、申し込んでいる施設数をお答えください。

	申込みの有無 (どちらかに○)	申込み施設数	
(1) 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	1 申し込んでいる 2 申し込んでいない	_____カ所	副問へ
(2) 介護老人保健施設 (老人保健施設)	1 申し込んでいる 2 申し込んでいない	_____カ所	問 24 へ
(3) 介護療養型医療施設 (療養病床など)	1 申し込んでいる 2 申し込んでいない	_____カ所	

副問 1 入所の申込みをされたのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに)

- 1 一人暮らしのため、在宅での生活に不安がある
 2 申込者が多く、入所するまで相当の時間がかかると聞いた
 3 家族が不在の時に、介護を頼める人がいない
 4 自宅に介護専用の居室がない
 5 家族の介護負担が重すぎる
 6 家族に迷惑をかけたくない
 7 痴ほう症状による問題行動があり、在宅では対応できない
 8 在宅介護と比べ、施設の方が身体能力等の維持向上に効果があるように思う
 9 在宅でサービスを利用するよりも割安感がある
 10 その他(具体的に:)

副問 2 入所申込みをするきっかけは、どのようなことですか。(あてはまるものすべてに)

- 1 自分で希望して
 2 家族に勧められて
 3 ケアマネジャーから勧められて
 4 在宅介護支援センターから勧められて
 5 サービス提供事業者から勧められて
 6 医師、病院から勧められて
 7 民生委員・児童委員、老人福祉員から勧められて
 8 知人や近隣の人から勧められて
 9 市(区役所・支所の相談窓口)から勧められて
 10 その他(具体的に:)

副問 3 施設への早急な入所を希望しますか。(は1つ)

- 1 早急な入所を希望する
 2 居宅サービスの利用や家族などの介護により、しばらくは在宅でやっていたため、早急な入所を希望しない
 3 現在病院に入院中で、治療が必要な状態であるため、早急な入所を希望しない
 4 その他(具体的に:)

問 24 あなたは日ごろ、ご自分の心身の変化（足腰のおとろえ、気力がわかず何もしたくなくなるなど）に気を配り、早目に改善しておられますか。（ は1つ）

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1 日ごろからよく気をつけて、改善に取り組んでいる | 3 あまり気をつけていない |
| 2 気をつけてはいるが、適切に対応できているかわからない | 4 まったく気をつけていない |

問 25 介護が必要でない状態であるために、あるいは介護が必要であってもこれ以上悪化しないためには、糖尿病や脳卒中、心臓病などの生活習慣病予防のほか、高齢期特有の老化の予防が必要です。老化の予防には、足などの筋力をつけること、低栄養にならないよう栄養改善をすること、尿失禁予防、痴呆にならないための予防などがあります。

このことについて、あなたはご存知でしたか。（ は1つ）

- | | |
|--------------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 ある程度は知っている | 4 まったく知らない |

問 26 あなたは日ごろ、病気の予防や健康づくり、老化の予防に関する情報や助言を主にどこから得ていますか。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 配偶者 | 8 薬局 |
| 2 子ども | 9 保健所 |
| 3 孫 | 10 福祉事務所 |
| 4 その他の家族 | 11 新聞・テレビ |
| 5 健康づくりのグループなどの仲間 | 12 書籍・雑誌 |
| 6 在宅介護支援センター | 13 その他（具体的に：） |
| 7 医師・看護師 | 14 特にない |

問 27 あなたが日ごろ、病気の予防や健康づくり、老化の予防のために取り組んでおられることは何ですか。（あてはまるものすべてに）

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 よく歩いたり運動するなどして足腰を鍛える | 8 文章を書いたり、計算をするなど頭をよく使う |
| 2 バランスのよい食事をする | 9 仕事をもつ |
| 3 規則正しい生活をする | 10 新しいことに挑戦する |
| 4 定期的に健康診断を受ける | 11 人との会話や交流をもつ |
| 5 歯磨きを毎日おこなう | 12 その他 |
| 6 趣味や生きがいをもつ | （具体的に：） |
| 7 地域の行事や活動に積極的に参加する | 13 特にない |

問 28 あなたは今後、病気の予防や健康づくり、老化予防のために、どのようなことを行いたいですか。（1）～（8）のそれぞれについて、1つずつお答えください。

	ぜひ行いたい	機会があれば行いたい	特に考えていない
(1) 転倒や転倒による骨折を予防するための知識や運動を習得する	1	2	3
(2) 筋力の低下防止と筋力アップのためのトレーニングをする	1	2	3
(3) バランスのとれた食生活、栄養改善を習得する講習会等に参加する	1	2	3
(4) 医師等の専門家に健康や病気について相談する	1	2	3
(5) 歯や口の中のことについて相談する	1	2	3
(6) 高齢者が集まって仲間作りや交流する場に参加する	1	2	3
(7) 生きがいや教養を高めるための各種講座を受講する	1	2	3
(8) 地域の行事やボランティア活動など社会参加活動をする	1	2	3

問 29 今後、住まいと介護についてどのような暮らし方を希望しますか。
(は1つ)

- 1 主に在宅福祉サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい
- 2 主に家族に介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
- 3 特別養護老人ホームに入所する
- 4 介護老人保健施設に入所する
- 5 療養病床（長期療養する医療施設）などに入院する
- 6 グループホームに入所する
(地域にある住宅で、痴ほう性高齢者が日常生活上の支援を受けながら少人数で共同生活する施設)
- 7 養護老人ホームに入所する
- 8 ケアハウスに入所する
(自宅での生活に不安がある方が、入浴・食事等の提供を受けながら生活する施設)
- 9 民間の有料老人ホームに入所する
- 10 その他(具体的に:)
- 11 わからない

問 30 では、どのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていけると思えますか。(あてはまるものすべてに)

- 1 毎日の食事の準備・後かたづけや掃除・洗濯などの家事を手伝ってもらえること
- 2 入浴やトイレなどを介助してもらえること
- 3 家賃負担が軽減されること
- 4 契約や財産管理の手続きを手伝ってもらえること
- 5 病院まで送り迎えしてもらえること
- 6 自宅に来てくれる医師や看護師がいること
- 7 外出時に介助してくれる人がいること
- 8 住宅を改修するための支援を受けられること
- 9 日中の活動や交流できる場があること
- 10 気軽に相談できる窓口が身近にあること
- 11 自宅にいても必要な情報が得られること
- 12 必要な時に施設に宿泊できること
- 13 隣近所の人互いに声かけや見守りを行うこと
- 14 地域での見回りなど、防犯対策がしっかりしていること
- 15 地域の災害時の対応がしっかりしていること
- 16 悪質商法など高齢者を狙った犯罪の取締りがされること
- 17 その他(具体的に:)
- 18 特になし

問 31 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(は1つ)

年金から天引きされている方は、2か月分ずつ引かれています。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 第1段階(月額1,933円) | 4 第4段階(月額4,833円) |
| 2 第2段階(月額2,900円) | 5 第5段階(月額5,799円) |
| 3 第3段階(月額3,866円) | 6 わからない |

【京都市における現在の第1号被保険者保険料】

所得段階区分		設定の考え方	月額保険料
第1段階	本人が生活保護を受給している場合 本人が老齢福祉年金を受給し、本人及びすべての世帯員が市民税非課税の場合	基準額 ×0.5	1,933円
第2段階	本人及びすべての世帯員が市民税非課税の場合(本人が単身の場合を含む)	基準額 ×0.75	2,900円
第3段階	本人が市民税非課税で、世帯員の中に市民税課税者がいる場合	基準額	3,866円
第4段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の場合	基準額 ×1.25	4,833円
第5段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の場合	基準額 ×1.5	5,799円

あなたの介護保険料の所得段階区分については、本年7月に本市がお送りした平成16年度介護保険料の通知書に記載しています。

問 32 介護に必要な費用の一部(約18%)は、第1号被保険者(65歳以上)が所得に応じて負担する保険料でまかなうことになっています。現在の所得段階別保険料は問31の表にあるとおりですが、この設定方法などについて、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。なお、制度の仕組みとして、低所得層(第1段階や第2段階)の保険料を軽減すれば、それ以外の方の保険料が増えることになります。(は1つ)

- 1 このままの設定でよい
- 2 このままの設定でよいが、高齢者全体の保険料を一律に少しだけ上げて、その財源で困窮している方の保険料を下げる
- 3 所得段階に応じて細かな設定(たとえば6段階)をし、高所得層の保険料を上げて、その財源で低所得層の保険料を下げる
- 4 その他(具体的に:)
- 5 わからない

問 33 介護保険制度では、施設サービスの利用者の割合が高いほど、また、利用者1人当たりの利用される介護サービス量が多いほど、介護保険料が高くなります。今後の保険料のあり方について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。(〇は1つ)

- 1 保険料がある程度高くなっても、介護保険サービスの量をもっと充実させるべき
- 2 保険料も介護保険サービスの量も現状の程度がよい
- 3 介護保険サービスの量を抑えて、保険料を安くした方がよい
- 4 その他(具体的に:)
- 5 わからない)

【参考】高齢者1人当たりの介護サービスに必要な費用と介護保険料

事業計画運営期間	計画で見込んだ 介護サービスに必要な費用	介護保険料(基準額)
第1期 (平成12年度～14年度)	約208,000円/年	2,958円/月
第2期 (平成15年度～17年度)	約255,700円/年	3,866円/月

問 34 介護サービスを利用する際には、利用料として1割負担が必要ですが、これについて、あなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。(〇は1つ)

- 1 サービスを利用しているのだから、1割の負担は当然である
- 2 1割負担は重い、やむを得ない
- 3 1割負担は重い
- 4 1割負担は軽い
- 5 その他(具体的に:)
- 6 わからない

問 35 高齢者保健福祉について、今後どのような施策の充実を望まれますか。(あてはまるものすべてに)

- 1 在宅福祉サービス(デイサービス、ホームヘルプ、ショートステイ、配食サービスなど)の充実
- 2 施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)の充実
- 3 病気の予防や健康づくり、老化の予防の支援
- 4 高齢者が働く場の確保や就職のあっせん
- 5 高齢者が社会参加しやすい働きかけ
- 6 高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援
- 7 高齢者と若い世代の交流の場づくり
- 8 建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり
- 9 高齢者向け住宅の充実
- 10 気軽に利用できる相談窓口の充実
- 11 その他(具体的に:)

問 36 市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度などについてのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ここからはふだん介護されている方におたずねします。

問 37 宛名の高齢者の方をふだん介護されている方（主な介護者）はどなたですか。

（１）続柄（ は１つ）

- | | |
|-------|--------------------|
| 1 配偶者 | 4 子どもの配偶者 |
| 2 息子 | 5 孫 |
| 3 娘 | 6 その他（具体的に： _____） |

（２）年代（ は１つ）

- | | |
|---------|---------|
| 1 30歳未満 | 4 50歳代 |
| 2 30歳代 | 5 60歳代 |
| 3 40歳代 | 6 70歳以上 |

問 37 - 2 宛名の高齢者の介護について、サービスを利用するかなど、意思決定に最も関わっておられる方はどなたですか。

（１）続柄（ は１つ）

- | | |
|-------|--------------------|
| 1 配偶者 | 4 子どもの配偶者 |
| 2 息子 | 5 孫 |
| 3 娘 | 6 その他（具体的に： _____） |

（２）年代（ は１つ）

- | | |
|---------|---------|
| 1 30歳未満 | 4 50歳代 |
| 2 30歳代 | 5 60歳代 |
| 3 40歳代 | 6 70歳以上 |

問 38 家庭での介護について、負担が大きいと感じるのはどのようなことですか。

（あてはまるものすべてに _____）

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 毎日の食事の用意 | 8 本人との人間関係がうまくいかない |
| 2 掃除や洗濯 | 9 他の家族や親戚などの理解・協力が得られない |
| 3 外出の介助 | 10 自由な時間がとれない |
| 4 入浴の介助 | 11 費用がかかる |
| 5 室内の移動 | 12 その他 |
| 6 本人が介護サービスの利用を嫌がる | （具体的に： _____） |
| 7 介護の方法がわからない | |

問 39 介護されている方の昼間の生活状況は。（ は１つ）

- | |
|--------------------|
| 1 自宅にいて主に介護をしている |
| 2 自宅にいて主に家事をしている |
| 3 自宅にいて主に仕事をしている |
| 4 パートで働きに出ている |
| 5 常勤で働きに出ている |
| 6 その他（具体的に： _____） |

問 40 介護者の方ご自身は、どのようなサービスを利用したいですか。

（１）～（４）のそれぞれについて、１つずつお答えください。

	ぜひ利用 したい	機会があれば、 利用してみたい	利用する 必要がない
(1) 日常の介助から一時的にリフレッシュするためのサービス	1	2	3
(2) 介助している家族等を対象とする、介助方法等についての教室	1	2	3
(3) 介助者同士の交流の場	1	2	3
(4) 介助者の健康増進を図るサービス（健診、訪問指導等）	1	2	3

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

高齢者の生活と健康に関する調査
高齢期の生活と健康に関する意識調査

報告書

平成17年8月

発行 京 都 市
(保健福祉局長寿福祉課)

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
上本能寺前町488番地
電話 075-222-3406

